

24  
25



 U-NEXT

 Premier  
League

REPORT

# サッカー試合解説レポート

MATCH

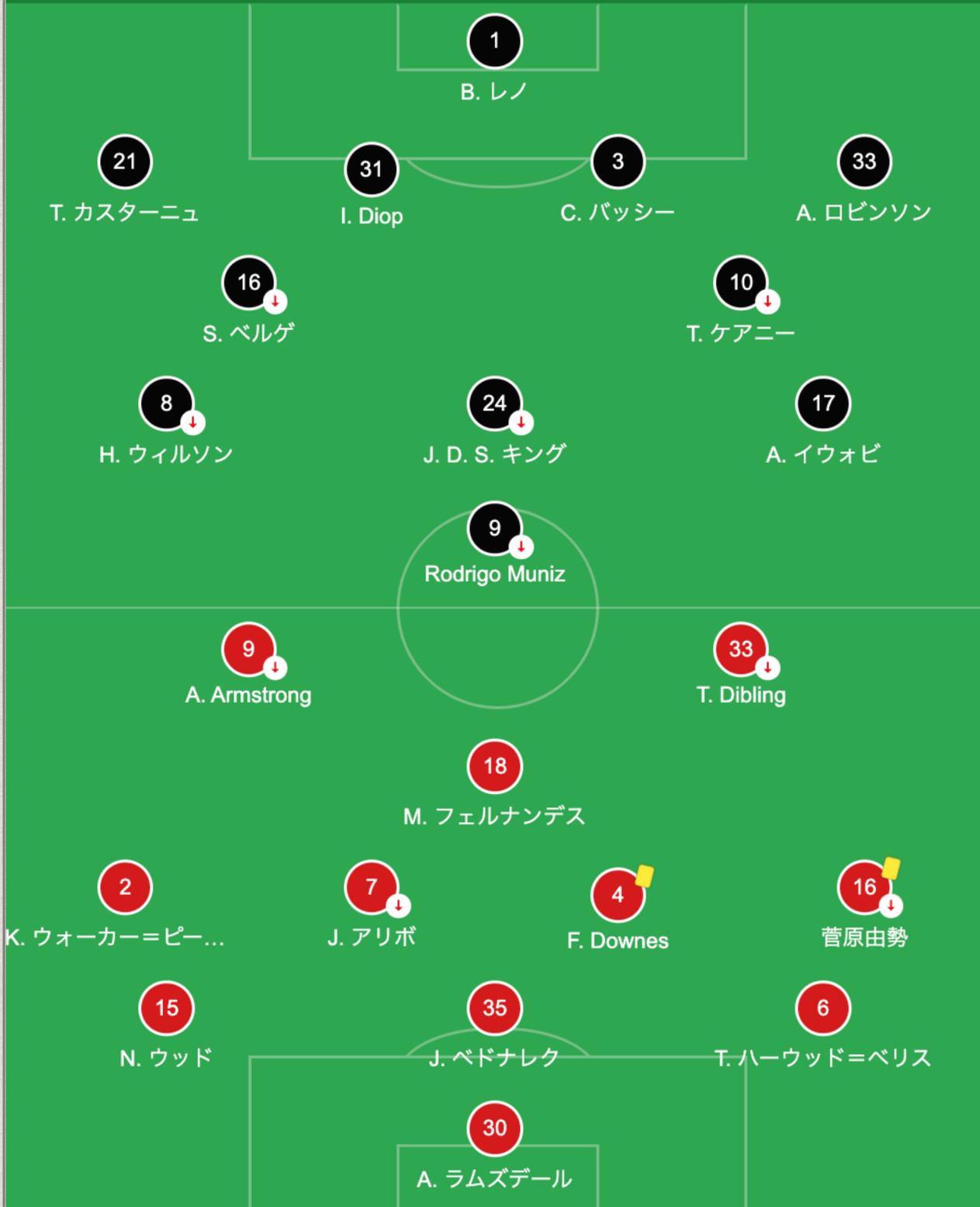
U-NEXT プレミアリーグ 【17】 1222\_フラムVSサウサンプトン

DATE

2024/12/22

NAME

田中裕介



プレミアリーグ・昨日

試合終了



フラム

0

-

0



サウサンプトン



サブメンバー



- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 7 ラウル・ヒメネス ↑      | ↑ ジェームズ・ブリー 14   |
| 11 アダマ・トラオレ ↑     | ↑ キャメロン・アーチャー 19 |
| 12 カルロス・ヴィニシウス ↑  | ↑ チムアンヤ・ウゴチュク 26 |
| 20 サシャ・ルキッチ ↑     | ↑ ポール・オヌアチュ 32   |
| 47 Martial Godo ↑ | アレックス・マッカーシー 1   |
| 5 ヨアキム・アンデルセン     | ライアン・マニング 3      |
| 15 ホルヘ・クエンカ       | アダム・ララーナ 10      |
| 23 シュテファン・ベンダ     | カマル・ディーン・スレマナ 20 |
| 30 ライアン・セセニョン     | ライアン・フレイザー 24    |

チーム別データ	
シュート	5
枠内シュート	1
ボール支配率	43%
パス	419
パス成功率	80%
ファウル	15
イエローカード	3
レッドカード	0
オフサイド	2
コーナーキック	5

# MATCH REPORT

SCORE 0-0 (1st 0-0 2nd 0-0)

## TOP3 point

- ・両チームで違う意味合いのスコアレスドロー
- ・フラム左SBロビンソンの自信溢れるプレー
- ・監督交代で守備意識が高まったセインツ

## Challenges to the Next

- ・マンツーマンの守備に対しての攻略策提示
- ・スピードを落とさないドリブルのポイント解説
- ・状況に応じてのクロスの守備に対しての最適解提示

### 【フラム】

システムは4-2-3-1。

前半開始早々からボールを繋ぎながら相手陣地への侵入を試みる。

左サイドのイウォビ、ロビンソンを中心に押し込んでいく。

左からのクロスに対して右WGい入ったウィルソンが中に入って合わせるシーンが見られた。

また相手陣地に入った際サイドチェンジに対して相手のマークが整理できておらず両SBが比較的自由に侵入することができた。

前半1点取ればもう少し楽に試合を進められたか。

前半の後半部分からセインツが守備の強度を高めて前からしっかりとプレス、それに対して後ろもスライドして対応されてしまう形になった。

後半も相手の集中力は高くなかなか決定機を作り出せない。

2回ほどあったチャンスも相手GKの好セーブに阻まれる。

試合を支配しながらも最後の部分でこじ開けられずタイムアップ。

最下位相手相手に3ポイントを奪いたい試合だったが、うまく対応されてしまった印象。それでも攻撃というチームの武器は垣間見えたので悲観する内容ではなかった。この日スタメンデビューを果たし17歳のMFキングは徐々に持ち味を発揮して次戦以降に期待できる内容だった。

### 【サウサンプトン】

システムは5-3-2。

監督交代が発表された中でどのような試合を展開するか注目の試合となった。

立ち上がりは相手の圧力に押されて侵入を許してしまう。

ピンチは作られるも相手の精度に助けられる。

前半途中からマンツーマンプレスの強度は上がり、アプローチの距離も詰まるようになった。相手SBに対してWBの菅原、ウォーカー=ピーターズが

長い距離を走りそれに対して3バックが縦にスライドする守備を行う。

ビルドアップでもここまで失点に繋がる『11』個のミスを起こさないようリスクのあるビルドアップは行わず比較的シンプルにロングボールを使う

シーンも見られた。

後半もハードなマンツーマンとゴール前の身体を張った守備を継続。

11月10日ぶりに復帰したGKラムズデールも安定感抜群の

セービングを披露。

AWAYで貴重な勝ち点1。シーズン2度目となるクリーンシートを達成した。

まだ課題は多いが守備面では監督交代で目指すべき姿は垣間見えた。

MVPはGKラムズデール。チーム全体に与えた安心感は貢献度大だった。